

## 災害時の飲料水確保へ

◎災害時における救援物資提供に関する協定調印式

7月24日、災害時における救援物資提供に関する協定調印式が鬼北町役場で行われ、四国コカ・コーラボトリング株式会社と町の関係者7人が出席しました。

協定書の調印に先立ち、甲岡町長は「将来発生が予想される地震などの災害に備えて取り組んでいるところ、このようなお話をいただき大変ありがたい。災害は起きない方がいいが、災害発生時には有効に活用し



たい」とあいさつ。四国コカ・コーラボトリング株式会社の三谷久士専務取締役営業本部長は「四国の地域の人たちのお手伝いをしたいの思いからこの事業を実施しており、既に台風時に使用した例もある。災害時に、速やかに避難者に飲料水が提供できれば」と話し、両者がそれぞれ協定書に調印しました。

今回の協定は、災害時に必要となる被災者の飲料水確保を目的として実施されたもので、四国コカ・コーラボトリング株式会社は既に県内18自治体と同協定を結んでいます。

災害時には、鬼北町からの要請に応じ、役場前に設置された災害時救援対応機にある飲料水が無償提供されるほか、飲料水の優先的な供給がされることとなります。

▲調印式後のデモンストレーションで、飲料水を手取る三谷専務取締役営業本部長(左)と甲岡町長

## 松本功さんを表彰

◎平成21年度鬼北町功労賞表彰

鬼北町の発展に顕著な功労があった方を讃える鬼北町功労者表彰の表彰式が、7月12日、広見体育センターで開催されました。

今年度は、農林商工部門で功績のあった松本功さん(66歳・近永)が表彰を受けられました。松本功さんは、平成12年に広見町商工会長に就任し、



## 清流で夏を満喫

日吉一希を起こす会主催のせせらぎ魚つちんぐが7月19日、節安ふれあいの森で開催されました。

溪流釣りには、県内外の釣り愛好家らが早朝から詰めかけ、大物を狙って釣糸をたらしていました。

子どもを対象とした川の勉強会では、石の裏側についている虫などを採取し、

◎せせらぎ魚つちんぐ

一希を起こす会の会員から生態について学んだほか、竹で作った水鉄砲を使って遊びました。

最もにぎわいをみせたアマゴのつかみ取りには、約100人が参加。子どもや家族連れが川に入り、すばやく泳ぐアマゴを追いながら、つかみ取りを楽しんでいました。